

平成 24 年度 （社）奈良県臨床衛生検査技師会 第 1 回総会議事録

開催日時 : 平成 24 年 5 月 20 日 (日) 13 時 30 分から 14 時 40 分まで
場 所 : 奈良県立医科大学 臨床第 1 講義室
会 員 数 : 519 名 (5 月 19 日現在)
出 席 者 : 335 名 (当日出席者 70 名、委任状による出席者 265 名)
欠 席 者 : 184 名

I 仮議長挨拶

内池事務局長から議長選出が完了するまで仮議長を担当する旨、挨拶があった。

II 開会の辞

岡山副会長が、平成 24 年度社団法人奈良県臨床衛生検査技師会第 1 回総会を開催する旨、宣告した。

III 会長挨拶

宗川会長から、総会出席に対するお礼に引き続き、本総会では平成 23 年度の奈臨技の事業を報告させていただくが、疑問・要望があれば多めに意見を頂きたい旨、述べられた。また、昨年度は日臨技の法人移行における変革、近臨技、関西支部の設立に迫われたが、特に日臨技総会の対応として度重なる対応に会員の皆様にご協力頂いたことに対するお礼があった。さらに、これらの対応は職能団体として胸を張れる技術と知識を得るための研修会事業の充実を図る要望運動であり、近畿地区の連携を強化して日臨技改革を推し進める旨、決意が述べられた。

IV 来賓の紹介

内池事務局長から本総会に出席頂いた山名正夫名誉会員の紹介と出席のお礼が述べられた。

V 来賓挨拶

来賓を代表して山名正夫名誉会員より、挨拶があった。奈良県の技師会は近畿地区の中でも一目置かれた存在であり、実務がこなせる優秀な人材を近畿地区・日臨技に役員として送ってきたこれまでの実績に対する労いと、今後もその努力を継続して頂けるよう切望する旨、述べられた。

VI 議長選出

議長選出に先立ち内池事務局長から本総会の議案書の配布が遅れたことについてのお詫びがあった。

仮議長から議長候補について出席者に自薦、他薦を求めるも無く、仮議長が山田 浩二（県立三室病院）、田中 利文（奈良県健康づくりセンター）の 2 氏を提案し、拍手多数にて承認され、議長就任の挨拶の後、議事に入った。

VII 議事

1. 総会役員を選出

山田議長から総会役員候補について出席者に自薦、他薦を求めるも無く、事務局から下記の提案があり、過半数を超える拍手多数を持って承認された。

〔議事運営委員（兼資格審査委員）〕

上杉 一義（町立大淀病院）議事運営委員長、兼資格審査委員長
辻野 秀夫（県立三室病院）
大林 準（天理よろづ相談所病院）
今井 竜子（県立医科大学附属病院）

〔書記〕

石田 篤正（県立三室病院）
今田 千鶴（町立吉野病院）

〔議事録署名人〕

枘尾 茂（県立三室病院）
橋詰 千代子（国保中央病院）

2. 総会成立の宣言

上杉資格審査委員長から、本日の出席者数 335 名（出席者 70 名、委任状出席者 265 名）で正会員数（519 名）の過半数を超えているため総会が成立するとの宣言があった。

3. 議案審議

1) 第 1 号議案：平成 23 年度事業経過報告について

山田議長から、平成 23 年度事業経過報告について、一括報告後に承認を求めるとの説明後、下記の担当理事から議案書に基づき説明があった。

審議に先立ち内池事務局長から総会議案書の誤記等、一部訂正の願いとお詫びがあった。

(1) 総括：宗川会長

平成 23 年度は 22 年度の継続役員であり、円滑な執行であったと思われる。特に性感染症予防やガン制圧推進事業、さらに桜井市からの事業協力要請に対応するなど、県民に健康予防の啓蒙のみならず、臨床検査技師の周知に役立つ事業が実施できた旨、報告があった。

(2) 事務局総務部：内池理事

議案書に基づき要旨が説明された。定款に基づく会議として予算総会、決算総会、さらに通常理事会を開催した。庶務部会では奈臨技ニュース等の会員への配布物を事務局から一括して業者便とメール便を用いての配付で経費削減と公平な情報伝達に心掛けた。奈臨技ホームページではコンテンツの拡充に心掛け、毎日のアクセスが平均 61 件と多くの訪問者があったこと、携帯端末用ホームページ作成の継続、さらにはインターネットを利用したライブ中継技術の確立を行い、次世代の研修会に備えた旨、報告があった。また、創立 55 周年・法人設立 25 周年の記念の年に、多くの表彰者を得た喜びの報告があった。

追加事項は特になし。

(3) 事務局経理部：内間理事

議案書に基づき財政の適正化について要旨が説明された。また、新法人制度への対応として、新会計基準に適合するよう会計ソフトの導入を進めている旨、説明があった。追加事項は特になし。

(4) 組織法規部：延命理事

議案書に基づき会員加入促進、施設代表者会議の開催、新入・一般会員研修会の開催、公益法人化に向けて定款の改訂などについて要旨の説明があった。追加事項は特になし。

(5) 学術部：梅木理事

議案書に基づき要旨が説明された。なお、精度管理推進事業における追加・訂正として、病理分野では染色サーベイ実施の報告があった。

(6) 渉外部：吉村理事

議案書に基づき公開講演会の開催について要旨の説明があった。追加事項は特になし。

(7) 地域保険事業部：横山理事

議案書に基づき市民対象の医療や公衆衛生の啓蒙活動、日本糖尿病協会奈良県支部との連携について要旨の説明があった。追加事項は特になし。

(8) 地域保険事業部 公衆衛生部門：西岡理事

議案書に基づきミニ臨床検査展を併設した HIV 感染予防啓発事業、乳がん撲滅啓発事業の開催と、新たに桜井市から要請があった市民健康啓発事業に協力した旨、説明があった。追加事項は特になし。

(9) 組織法規部：延命理事

議案書に基づき会員加入促進、施設代表者会議の開催、新入・一般会員研修会の開催、さらに一般社団法人化に向けた申請準備などについて要旨の説明があった。追加事項は特になし。

(10) 福利厚生部：苗加理事

議案書に基づき技師会活動の傷害及び損害賠償保険の加入、同好会活動

の助成について要旨の説明があった。追加事項は特になし。

(11) 広報部：岸森理事

議案書に基づき会誌、ニュースの発行について要旨の説明があった。
追加事項は特になし。

(12) 地区担当部：上杉理事

議案書に基づき執行部と会員および会員施設との連絡調整について要旨の説明があった。追加事項特になし。

以上、各部局の事業経過について説明を受けたのち、山田議長から第 1 号議案について質問、意見を求めたところ、公衆衛生関連における桜井市の事業について詳しい説明の要請があり、担当の西岡理事が主に血糖値の測定とその検査測定であったと説明を追加した。その他質疑なく、議長は拍手による承認を求め、過半数を超える拍手多数を持って承認された旨、宣告した。

2) 第 2 号議案：平成 23 年度決算について

田中議長は、平成 23 年度決算について、内間理事に説明を求めた。

平成 23 年度決算：内間理事

議案書に基づき決算の説明があった。追加事項特になし。

平成 23 年度決算について説明を受けたのち、田中議長から第 2 号議案について質問、意見を求めたところ、決算における支出の記載形式について説明の要請があり、担当理事にかわり山名名誉会員が複式簿記による支出予算に対する実質支出を記載し赤字をマイナス標記していると説明した。その他質問は無く、議長は挙手による承認を求め、反対なしの出席者全員の賛成をもって承認された旨、宣告した。

3) 第 3 号議案：平成 23 年度監査報告について。

田中議長は平成 23 年度監査報告を求めた。

平成 23 年度監査報告：山口監事

議案書に基づき監査報告があった。追加事項特になし。

以上、田中議長から 3 号議案について質問、意見を求めたところ、質問は無く、田中議長は挙手による承認を求め、反対なしの出席者全員の賛成をもって承認された旨、宣告した。

4) 第4号議案：一般社団法人への移行申請について

田中議長は一般社団法人への移行申請について、説明を求めた。

一般社団法人への移行申請について：延命理事

議案書に基づき法人移行申請時における奈臨技の定款案について、役員改選に伴い附則2の代表理事および執行理事を下記に変更する提案と移行申請にあたり、軽微な修正が必要な事情が発生した際には会長に一任する提案があった。

附則2 代表理事を会長 宗川義嗣、業務執行理事を副会長 岡山幸成、今田周二とする。

以上、田中議長から4号議案について一括して質問、意見を求めたところ質問は無く、決議は一括して挙手にて実施し、反対なしの出席者全員の賛成をもって承認された旨、宣告した。

5) 第5号議案：一般提出議題について

田中議長は、事務局に一般提出議題の提案を求めた。内池事務局長から、総会の議案書の発送が遅れたため、本来総会10日前までに事務局に議題を提出することになっているが、昨日までに届いた議題まで有効としたが、事務局に届いた一般提出議題はなしと、報告があった。

田中議長より、会場の出席者に緊急動議の有無を確認するもなく、執行部の追加動議の有無を確認するもなく一般提出議題はなしと宣告した。

その他、質問等なく、田中議長からこれを以って本日の審議事項はすべて終了したことを宣告した。

VII 総会役員及び書記の解任

田中議長から総会役員及び書記を解任する旨の通告と、協力への謝辞が述べられた。

VIII 議長挨拶

山田議長から議事進行の協力に対して謝意が述べられた後、自らを解任する旨、宣告した。

IX 閉会の辞

今田副会長から社団法人奈良県臨床衛生検査技師会平成24年度第1回総会の閉会宣告が行われた。

以上、式次第はすべて終了し解散した。

平成 24 年 5 月 20 日

社団法人 奈良県臨床衛生検査技師会

議 長 山田 浩二

議 長 田中 利文

議事録署名人 枅尾 茂

議事録署名人 橋詰 千代子